やまびこ

第28号

発行
公益社団法人和歌山県青少年育成協会

〒640-8319
和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛9階
TEL:073-435-5236　FAX:073-435-5238
HPアドレス http：//wpyda.org/

国内研修

日程：令和元年8月4日（日）～6日（火）
参加人数：12名(少年メッセージ2019和歌山県大会発表者）

本事業は、将来の青少年リーダー育成の一環として、少年メッセージ2019和歌山県大会発表者を対象に、相互交流と地域の状況の理解等を目的に開催しました。研修先の東京都では、文部科学省を訪問し、文部科学省の取り組みについて学習した後、和歌山県出身の職員の方との意見交換をしました。

また、宿泊したホテルでは、和歌山県出身の東京方面で活躍されている株式会社ジェイアール東海ウェルの浜田健さん、文部科学省の金岡由岐子さん、同行していただいた丸新産業株式会社の牧田佑弥さんに講義をしていただきました。

他に、靖国神社、遊就館、NTTdocomo本社、原宿などを見学しました。

「少年メッセージ2019」和歌山県大会

第41回「少年メッセージ2019」
和歌山県大会

開催日：令和元年7月27日（土）
場　所：橋本市産業文化会館
（発表者数）　18名　（観客数）460名

宮本 崇行

近江 咲月

鉢本 雅

岩田 陽理

深海 六花

長谷川 和音

大舘 晴奈

油谷 依里

西田 恵美子

主催者のあいさつ

県立古佐田丘中学校　邦楽部の皆さん

北田 葉琉

工藤 龍源

木下 亜泉

岡野 明音

釜中 樹奈

渡邊 愛莉

安武 美紀

湯川 楓花

小守 奏嘉

和歌山県大会趣旨等

中学生が日頃から感じていることや考えていることを発表することにより、同世代の青少年が互いに理解し合い、大人が中学生の正しい理解を深め、郷土の未来を担う若い世代の育成を図ることを目的に開催しました。

当日は、県内各地から応募のあった１０,６５８作品の中から各地方予選会を経て選ばれた１８名の中学生が発表し、金賞１名、銀賞２名、銅賞３名、特別賞２名、入賞１０名を決定しました。

次回「少年メッセージ2020」和歌山県大会告知

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、和歌山県大会（発表会）は開催せず、各地方から選ばれた18名の作文審査で、金賞1名、銀賞2名、銅賞3名、特別賞若干名、入賞10名を決定します。
お問い合わせは、公益社団法人和歌山県青少年育成協会（☎ 073-435-5236）まで

子どもたちが主役となる少年メッセージは、多くの方の協力と支援で成り立っています。

湯浅町立
湯浅中学校3年
宮本　崇行

金賞

「壁」を超えよう

「ほら、音がなるだろう。」そう言って、コーチは足で壁を蹴ってみせる。ゴンッと、大きな音が鳴る。その足は、「義足」だった。そんなコーチに、僕は、一つの「生き方」を学んだのだ。

２年生の秋。僕は、先輩の知り合いの人に、卓球を教えてもらうために会いに行った。その人は、中学生や高校生に親身になって卓球を教えてくれる、熱いコーチだった。先輩もその人に教えてもらっていたので、僕も行くことにしたのだ。

ある日のこと。僕は、コーチの右足が義足であることを知った。コーチは３歳の頃、交通事故に遭った。その時、右足を激しく打ちつけ、足の切断を余儀なくされたそうだ。

信じられなかった。その時のショックの大きさは、言葉では表現できないと思う。そんなに小さい頃から足がないなんて…。しかしその後、コーチはこんなことを話してくれた。

コーチは中学生の頃、高跳びで１６５センチのバーを跳んだというのだ。僕でも１２０センチが限界だというのに、片足が義足という不利な状態で、どうすればそんなに高く跳べるのか、不思議だった。でも、コーチが障がいを言い訳にせず、堂々と跳び切った様子が、僕にも伝わってきたのだ。

もし、僕の足が義足になったらと思うと、先が暗くなったような感覚がする。しかし、コーチが下を向くことはなかった。コーチの挑戦は、高跳びだけにとどまらない。若い頃は工事現場で働いていたし、障がい者国体の卓球競技で全国２位を獲得したこともある。その功績は、僕には到底真似できない。コーチは確かに、自分のしたいことをやり遂げたのである。

しかし、その反面、まるでコーチの夢を打ち消してしまうような出来事もあったそうだ。足の障がいを理由に、小学校の運動会に出場させてもらえなかったというのだ。自分も走れるのに、自分も跳べるのに、自分だけ出られない。そんな悲しさを胸に、ずっと観客席から運動会を眺めていたという。また、遠足に行く時でも、自分は歩きたいのに、先生の車に乗せられ、友達と話すこともなく移動していたそうだ。当時は、それが障がい者に対する配慮だったのだろう。しかし、コーチの思いと先生の考えは、食い違っていたのだ。

足以外にも様々な障がいがあり、人によって程度も違うため、障がいは非常に幅が広い。そんな障がい者にも、したいことや目標がある。ただ、障がい者の中には、自分一人でそれを達成できない人も、数多くいる。その後押しや手助けをするのが、僕たちの努めなのだと思う。しかし、コーチの場合、周りの配慮のために、「自分でしたい」という自身の目標を達成できなかったのだ。この配慮が決して良い方法だったとはいえない、というのが僕の考えである。

誰にでも、得意なこと、不得意なことがある。僕は、絵を描くのが苦手だ。短距離走も少し苦手だ。苦手なんて、誰にでもあるだろう。義足のコーチにとっての苦手なこと、それは、歩くことや、階段を上り下りすることだ。しかし、内容は僕と違っても、コーチにとってそれは「苦手なこと」なのだ。そう考えたとき、みなさんの障がいに対するイメージも、少し変わるのではないだろうか。

苦手なことがあっても、人がもつ個性は変わらない。したいことは、したい。なりたいものには、なりたい。僕自身も、コーチのように、目の前に立ちはだかる壁と正面から向き合い、それを超えていくという「気概」、そして、人としての「芯」をもっていたいと思う。また、障がいがあっても、それが自身の「個性」だと障がいがある人自身が思える社会づくりが大切だと思う。僕も、そんな社会を創る一員でありたい。

◎三賞等受賞者

金　賞	「壁」を超えよう	湯浅町立湯浅中学校３年	宮本　崇行
銀　賞	生きる	和歌山県立桐蔭中学校3年	近江　咲月
銀　賞	「私」という奇跡	日高川町立美山中学校3年	鉢本　雅
銅　賞	私の一番きれいな色	和歌山県立向陽中学校3年	岩田　陽理
銅　賞	幸せの創造	串本町立串本西中学校3年	深海　六花
銅　賞	新しい自分	湯浅町立湯浅中学校３年	長谷川　和音
特別賞	ふるさとの活性化を目指して	かつらぎ町立笠田中学校3年	大舘　晴奈
特別賞	未来の社会について	紀美野町立美里中学校3年	油谷　依里

◎入賞者

心を揃える	かつらぎ町立妙寺中学校3年	西田　恵美子
嫌われる勇気	紀の川市立那賀中学校3年	北田　葉琉
「当たり前」の日常の中に	高野町立高野山中学校3年	工藤　龍源
平和を想う	岩出市立岩出第二中学校1年	木下　亜泉
夜空に輝く星を見上げて ～父への想い～	串本町立西向中学校２年	岡野　明音
素直に言えない言葉	海南市立東海南中学校3年	釜中　樹奈
かけがえのないもの	田辺市立中辺路中学校3年	渡邊　愛莉
ソーランで地域を元気に	かつらぎ町立笠田中学校2年	安武　美紀
輝きの芽	和歌山県立日高高等学校附属中学校3年	湯川　楓花
新しい時代へ	白浜町立富田中学校２年	小守　奏嘉

子供・若者育成支援強調月間街頭啓発活動

～ 県内8地方で実施 ～

国（内閣府）は、国民の子供・若者育成支援に対する理解を深めるとともに、各種活動へ積極的な参加を促し、国民運動の一層の充実と定着を図るため、11月を「子供・若者育成支援強調月間」と定めています。

街頭啓発活動は、この強調月間事業の一環として県内の主要箇所において、大人や高校生等に、強調月間と青少年の健全育成を呼びかけるため実施しました。

JR和歌山駅

JR海南駅

スーパーセンターオークワ
橋本店

JR御坊駅

スーパーセンターオークワ
南紀店

令和元年度　（令和元年11月5日）
子供・若者育成支援強調月間街頭啓発活動実施一覧

和歌山市	ＪＲ和歌山駅
海草地方	ＪＲ海南駅
那賀地方	オークワミレニアシティー岩出店
伊都地方	スーパーセンターオークワ橋本店
有田地方	マツゲン湯浅店 スーパーエバグリーン湯浅店
日高地方	ＪＲ御坊駅・ＪＲ南部駅 御坊市立御坊小学校(10月31日実施)
西牟婁地方	ＪＲ紀伊田辺駅
東牟婁地方	スーパーセンターオークワ南紀店

県青少年育成県民運動推進委員連絡協議会副会長の上羽寛さんに全国青少年育成県民会議連合会から青少年指導者等顕彰表彰

全国青少年育成県民会議連合会の総会が、令和元年11月26日に東京都のオリンピック記念総合センターで開催され、青少年指導者等顕彰・奨励賞の表彰が行われました。

県から県青少年育成県民運動推進委員連絡協議会副会長の上羽寛さんが顕彰表彰を受賞されました。

令和元年度　子供・若者育成支援県民大会

～　つなげよう　次世代へ育成の力を　～

内閣府主唱の「子供・若者育成支援強調月間」（11月）に伴い開催するもので、和歌山県の将来を担う子供・若者が夢と希望を持ち続け、心身ともに健やかにたくましく成長していくように、県民みんなで考えようという趣旨で開催しました。

アトラクションには、湯浅町立湯浅中学校3年生 宮本崇行さん、同じく同中学校3年生 長谷川和音さんの少年メッセージ2019の作品発表と、県立箕島高等学校吹奏楽部・合唱部の皆さんによる演奏を披露していただきました。

また、地域の育成力を考えるフォーラムでは、地域で青少年の育成に取り組んでいる団体の指導者と高校生によるパネルディスカッションを行い、パネリストの皆さんの意見や活動事例を参考にしていただきました。

開　催　日：令和元年10月26日(土)
開催場所：有田市民会館（有田市）

県民大会では各種表彰式も行いました

知事感謝状 特別功労【個人】

門（かど）　三佐博（みさひろ）	（かつらぎ町）

知事感謝状 健全育成部門【個人】

坂上（さかがみ）　治（おさむ）	（和歌山市）
硯（すずり）　昌宏（まさひろ）	（和歌山市）
井上（いのうえ）　善伍（ぜんご）	（紀の川市）
北山（きたやま）　公紀（きみのり）	（紀の川市）
岩橋（いわはし）　和彦（かずひこ）	（紀の川市）
藤原（ふじわら）　和代（かずよ）	（岩出市）
西林（にしばやし）　佑佳（ゆか）	（かつらぎ町）
赤松（あかまつ）　正和（まさかず）	（田辺市）
小原（こばら）　真子（まなこ）	（串本町）

知事感謝状 健全育成部門【団体】

三田地区 地域安全推進員会（和歌山市）

知事感謝状 青少年補導委員会部門【個人】

中石（なかいし）　松雄（まつお）	（高野町）
伊藤（いとう）　繁之（しげゆき）	（有田市）
古川（ふるかわ）　昌則（まさのり）	（有田市）
武田（たけだ）　良治（よしはる）	（有田市）
白井（しらい）　たづ代（よ）	（日高町）
稲葉（いなば）　茂幸（しげゆき）	（美浜町）
森岡（もりおか）　富二（とみじ）	（日高川町）
田中（たなか）　克二（かつじ）	（田辺市）
栗栖（くりす）　崇（たかし）	（田辺市）
栗栖（くりす）　あい子（こ）	（新宮市）
辻本（つじもと）　宏（ひろし）	（新宮市）

(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 青少年健全育成【団体】

ガールスカウト和歌山県第4団（和歌山市）
木本地区子どもまもり隊（和歌山市）
高野町青少年団体連絡協議会（高野町）

(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 青少年健全育成【個人】

別院（べついん）　勇次（ゆうじ）	（和歌山市）
柳原（やなぎはら）　茂甫（しげお）	（和歌山市）
太田（おおた）　孝一（こういち）	（和歌山市）
山本（やまもと）　美保（みほ）	（和歌山市）
鈴木（すずき）　善仁（よしひと）	（和歌山市）
福山（ふくやま）　晴美（はるみ）	（岩出市）
北端（きたばた）　智加（ちか）	（岩出市）
山下（やました）　慎二（しんじ）	（かつらぎ町）
中井（なかい）　弘秋（ひろあき）	（湯浅町）
上田（うえだ）　裕未（ゆみ）	（有田市）
富山（とみやま）　晴美（はるみ）	（有田市）
出羽（でわ）　正典（まさのり）	（上富田町）

(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 善行青少年【個人】

川崎（かわさき）　慎司（しんじ）	（海南市）
山田（やまだ）　和実（なごみ）	（紀の川市）
後藤（ごとう）　遥（はるか）	（かつらぎ町）
岸本（きしもと）　蒼士（あおし）	（日高川町）
竹本（たけもと）　晴登（はると）	（日高川町）

(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 善行青少年【団体】

和歌山県立紀北工業高等学校 ものづくり研究部（橋本市）
九度山町ジュニアリーダークラブ Peace Bell（九度山町）
和歌山県立箕島高等学校 商業クラブ（有田市）
有田川町ジュニアリーダークラブ（有田川町）
和歌山県立熊野高等学校読みかたりサークル リ・ピース（上富田町）
和歌山県立串本古座高等学校 CGS部（串本市）

感謝状及び表彰関係（敬称略・順不同）

令和元年度リレー式次世代健全育成事業

地域の大人、青年が一体になって、次代を担う青少年育成の循環システムの構築に取り組むとともに、併せて側面支援を行い、地域の青少年が青少年を育てていくという環境（異年齢で活動できる地域）づくりを推進しました。

「地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ」

各地域での活動を活性化させるために各青少年の家（3施設）を活用し、地域の核となる小・中学生リーダーを養成しました。

県立紀北青少年の家(かつらぎ町)

前期：令和元年8月14日（水）～16日（金）
※台風接近のため中止
後期：令和元年12月21日（土）～22日（日）
小学生の部：29名　中学生の部：　9名

県立白崎青少年の家(由良町)

前期：令和元年9月21日（土）～23日（月：祝）
小学生の部：29名　中学生の部：　5名
後期：令和2年3月25日（水）～27日（金）
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

県立潮岬青少年の家(串本町)

前期：令和元年8月18日（日）～20日（火）
小学生の部：34名　中学生の部：12名
後期：令和元年12月25日（水）～27日（金）
小学生の部：20名　中学生の部：　2名

「和歌山県ユースリーダーズクラブパステル」

リレー式次世代健全育成事業「地域ユース･ジュニアリーダー養成キャンプ」に参加した中学生の内、引き続き、子供たちのお兄さん･お姉さん的なリーダーとして活動していきたいと考えた仲間で、平成23年1月5日に立ち上げました。会員数は、159名(令和2年3月末)

リレー式次世代健全育成事業等の運営補助を通して、資質･能力等を研鑽するなど、会員相互のスキルアップや会員指導を行い、また、様々な地域活動に参画し、次代を担う青少年を育成しています。

「子供の主体性を育てる活動支援」

子供の主体性を育てる活動に取り組んでいる団体を支援しました。

「子ども会社プロジェクト」

実施期間：7月から11月　実施団体：懐かしい思い出づくりプロジェクト

古座川町で育つ子供たちが、自分で生き方を決められるように様々な働き方を学び、また、「お金を儲けること」について、考えるきっかけとするため、町外の会社の見学や様々な業種の経営者と意見交換等を行った。

7月に子供たちが就きたい職業ややりたいことについて真剣に考える時間をみんなで過ごすという話し合いをした。様々な業種の方の話を聞かせてもらい、「仕事」や「働く」ということが、子供達の身近に感じられたようであった。今回、子供達の1番の成果は多種多様な大人達、しかも自分の力で会社を立ち上げるような大人達と会話を交わせたことである。今の子供達の感覚に刺激を与えられたというより「こんな大人もいるのか」という経験を与えられたことが良かった。また、スタッフとも長い時間を過ごし、交流したことで大人と話をすることへのハードルが下がったように感じる。古座川町という町で育った子供達の頭の中に、今まで真っ白だった将来のビジョンを少しでも考える機会ができた。

「語り部ジュニア養成事業 Let's KATARIBE」

実施期間：4月から2月　実施団体：NPO法人日ノ岬・アメリカ村

昨年度開講した「語り部ジュニア養成事業　Let's KATARIBE」は、2019年度は、4月7日から始まった。月4回日曜午後1時から3時に実施した。(カナダ使節団としてカナダへ渡航した7日間を入れて47回実施。3月は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため休講)2年目の本事業は、8月のカナダ使節団としてバンクーバー訪問に向けての準備と訪問後の総括と報告会の準備に時間を費やした。残念ながら受講生(小学6年生から大学1回生)が全員揃うことはほとんどない。中間期末の定期テストやクラブ活動、英検などの日曜日に行われる行事が入ってしまうことが多く、予定していた通りに進めないことが多かった。しかし、彼らは自主的に相談しながら、学んだこと見つけたことを「伝える」作業を体得していった。自己表現が苦手だった彼らが見事に変身していったのである。訪問したカナダ・バンクーバーでは、関係各位のご尽力でたくさんの人にお目にかかることができた。また、教室で学習したカナダ移民の聖地を実際に訪れ、「三尾」と「カナダ」の架け橋としての役割を果たすことができた。そして12月、広く町民の皆さんに「使節団報告会」として、成果を伝えることができた。一期生からの2年間の反省を踏まえ、より魅力的なプログラムを計画しながら、語り部としての子供たちの育成と町づくりへの貢献を目指していきたい。

「令和元年度 市町村民会議等支援事業」

「地域の子どもは、地域で育てること」を促進するため市町村民会議等が実施する事業を支援しました。

「第40回 かつらぎ町子ども文化祭」

　それぞれの地域で行われている子ども会活動の中で生まれた文化的活動を発表し、広く評価するとともに各子ども会の交流を図ることを目的に開催した。

　展示の部では、子ども会活動で取り組んだ作品を展示し、作品については、作品名、子ども会名、取組経過、エピソードなどを明記した。各子ども会から個人作品882点、共同作品96点の出品があり、少子化等から休会する子ども会が増加しつつある中、出展に向けて活発な活動ができた。

　発表の部では、子ども会活動の中で取り組んだ創作劇、音楽、伝統芸能等の発表をした。太鼓4団体、ダンス3団体、合唱・舞踊がそれぞれ1団体出演した。リハーサルも含め本番までには多くの練習を行い、活動の促進につなげることができた。また、舞台演出については、音響・照明を業務委託し、子供たちとって、本格的な演出の中での発表は、貴重な体験の機会となった。展示・発表とも各地域の子ども会・育成会の活動を他の地域の人達に見てもらうことができ、よい交流の機会となった。

実施日時：展示の部 令和2年1月18日　10：00～17：00／令和2年1月19日 10：00～15：45
　　発表の部 令和2年1月19日　13：00～15：45
実施場所：かつらぎ総合文化会館
実施団体：かつらぎ町青少年育成連絡協議会

令和2年度　青少年育成協会　主要事業

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
※夏の子供を守る運動		通常総会（和歌山市）30日（火）				子供・若者育成支援県民大会（紀の川市）24日（土） 体験の風をおこそう推進月間　街頭啓発（県内8地方）		地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ（後期）	紀州っ子アドベンチャーフェスタ（和歌山市）		地域ユース・ジュニアリーダー育成キャンプ（後期）
	5～9月　家庭の日作品募集		7・8月 ※								

通年 リーダー活動支援事業・「家庭の日」啓発促進事業・リレー式次世代健全育成事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「和歌山県青少年育成指導者関係研修/地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ（前期）/国内研修」の日程は調整中

令和元年度家庭の日啓発促進事業
今年も温もりや優しさがいっぱい感じられる作品が勢ぞろい！！

「家庭の日」絵画コンクール

和歌山県では、「ふれあいとやすらぎのある家庭づくり」を推進することを目的に、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、啓発活動を行っています。

ファミリー賞
家族でボウリング ストライクだ！
海南市立黒江小学校4年
中家　和香

令和元年度家庭の日絵画コンクール入賞作品（三賞）

ファミリー賞
家族で花火
田辺市立上秋津中学校1年
水上　心花

ふれあい賞
もうすぐうまれるぼくの家族
和歌山市立川永小学校2年
出山　碧海

やすらぎ賞
家族の成長
和歌山県立那賀高等学校2年
橋本　菜々子

毎月第3日曜日は家庭の日

家族そろって新入生

小学校に入学する直前のお子さんのいるご家庭にお配りしているリーフレット。

和歌山大学、米澤好史教授や信愛女子短期大学、室みどり名誉教授、その他経験豊かな編集委員の先生にご協力いただいて 14 回目になりました。子供への関わり方で、「聞けばごく当たり前のことでも、そのように接していないことに気づく」、「今の時期だからこそ、大切だということに気づく」、「保護者と子供の考え方の違いに気づく」、それらのことに一つでも多く気づいてほしという想いで作成しています。

青少年に関する相談窓口一覧

教育相談電話 和歌山県教育委員会
<TEL> 0739-23-1988（田辺市）
<TEL> 073-422-7000（和歌山市）
（月～金）9:00～12:00/13:00～17:00
祝日・年末年始を除く

ヤングテレホン・いじめ110番　和歌山県警察本部少年課
<TEL> 073-425-7867
<mail> e8205001@pref.wakayama.lg.jp
（月～金）9:00～17:45
夜間及び土・日・祝日は当直で対応

子どもと家庭のテレフォン110番
<TEL> 073-447-1152
（24時間体制）

若者サポートステーション With You
わかやま<TEL> 073-428-0874
きのかわ<TEL> 0736-32-0874
南　紀<TEL> 0739-24-0874
（月～金）10:00～17:00
祝日・年末年始を除く

和歌山いのちの電話 社会福祉法人和歌山いのちの電話協会
<TEL>073-424-5000
（10:00～22:00）
毎月10日はフリーダイヤル：0120-783-556
8:00～翌8:00(24時間)

会員の募集について

公益社団法人和歌山県青少年育成協会では、当協会の目的に賛同いただける会員の方を募集しております。ご協力いただきました会費は、青少年の健全育成・非行防止を目的とした各種事業に使わせて頂いております。

また、会員の皆様方には「やまびこ」など当協会作成の冊子等をお届けするほか、総会パンフレットなどに会社名やお名前を掲載させていただきます。

詳しくは、当協会までお問い合わせ下さい。

会費は 正会員	個人（年額）		2,000円
	団体（年額）		5,000円
賛助会員	（年額）	一口	10,000円

青少年育成協会は、
会員の皆様からいただいた会費によって
運営されています。よろしくお願いいたします。

新規会員さま（敬称略）

令和2年6月1日現在

【個人】

飯島　孝志　稲葉　達也　上杉　幸夫　碓井　聖二　金田　郁子　嶋田　隆道　島本　昌珠
瀧井　てるみ　田中　一民　谷口　清子　椿原　圭子　中岡　寛子　林　克美　細田　佳洋子

【賛助】

奈和建設　株式会社　南海砂利　株式会社　畑野産業　株式会社　山中建築設計事務所

賛助会員さま（敬称略）

令和2年6月1日現在

【和歌山市】

アズマハウス　株式会社
生駒　直也
株式会社　1-D　ROYAL
稲田病院
株式会社　稲葉
岩橋歯科（岩橋 延直）
株式会社 ウイング
株式会社　栄和
遠藤　千晶
大岩石油　株式会社
株式会社　オークワ
花王　株式会社　和歌山工場
柏木鉄工　株式会社
紀伊保育園
株式会社　貴志
株式会社　紀州環境
株式会社　紀陽銀行
北畑　恵美子
北畑　博史
株式会社　北畑海苔店
株式会社　小池組
神路原神社
株式会社　サウスコア
有限会社　阪口印刷所
株式会社　酒直
有限会社　さわぐち
三友工業 株式会社
JTB西日本　和歌山支店
株式会社　島精機製作所
社会医療法人スミヤ　角谷整形外科病院
住栄工業 株式会社
和歌山県石油商業組合
センゴクベンダー　株式会社
大弘建材 株式会社
株式会社　大紀商工
株式会社　ダイキョウ
高岸　貢
大揚興業　株式会社
大和証券　株式会社　和歌山支店
竹山　早穂
玉置　和子
中和印刷紙器　株式会社
医療法人　三日月会　月山チャイルドケアクリニック
有限会社　ナカスヂ事務器
株式会社　中長商店
認定こども園　名草幼稚園
西岡総合印刷　株式会社
SMBC日興証券　株式会社　和歌山支店
日本たばこ産業　株式会社　和歌山支店
株式会社 クレイシア
医療法人　橋本病院
有限会社　ベイサイド和歌浦
ホテルアバローム紀の国
丸貴管鋼　株式会社
丸新産業　株式会社
水城会計事務所
みずほ証券　株式会社　和歌山支店
三菱UFJモルガン･スタンレー証券　株式会社
株式会社　三武製作所
合資会社　湊組
株式会社　湊組
株式会社　Meat　Factory
株式会社　山本進重郎商店
株式会社　ヤエパック
株式会社　吉建
株式会社　豊工業所
株式会社　ヨシフクホールディングス
株式会社　和歌山印刷所
一般財団法人　和歌山環境保全公社
和歌山キワニスクラブ
一般社団法人　和歌山銀行協会
一般社団法人　和歌山県建設業協会
一般社団法人　和歌山県食品衛生協会
和歌山県信用保証協会
和歌山県農業協同組合中央会
和歌山県仏教会
和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合
わかやま市民生活協同組合
株式会社　和歌山水了軒
和歌山トヨタ自動車　株式会社
株式会社　和通建
和歌山ローリガンズ
株式会社　和伸
和扇運輸　株式会社
和歌山フジ経営コンサルタンツ　株式会社
税理士法人　鎌田会計

【海南市】

株式会社　アクセス
株式会社　Kohane
株式会社　サンコー
オカジ紙業　株式会社
荻野　昭裕
お食事処　一休
カイセキ産業　株式会社
一般社団法人　海南医師会
中野BC　株式会社
株式会社　丸山組

【岩出市】

岩出市商工会
赤井工業　株式会社
岩出ロータリークラブ
株式会社　大陽商会

賛助会員さま（敬称略）

【紀の川市】

紀の川市商工会
紀の里農業協同組合
公立那賀病院
コミュニティランチ和
トマトゴルフセンター　株式会社
バンドー化学　株式会社　和歌山工場
農事組合法人　桃山町植木組合
和歌山ノーキョー食品工業　株式会社

【橋本市】

伊都高野山ライオンズクラブ
井脇織物　株式会社
岡村製油　株式会社
萱野　忠重
紀北川上農業協同組合
高野口町商工会
ジオスター　株式会社　橋本工場
有限会社　北浦自動車整備
多田　克己
奈和建設　株式会社
南海砂利　株式会社
橋本ロータリークラブ
橋本ライオンズクラブ
畑野産業　株式会社
富士香料化工　株式会社
社会福祉法人　光誠会
妙中パイル織物　株式会社
社会福祉法人　ゆたか会･障害者支援施設リハビリ橋本
天然温泉　ゆの里

【伊都郡】

かつらぎ町商工会
宗教法人　金剛峯寺
築野食品工業　株式会社
浜田屋
平野　真理
株式会社　牧野組
松岡織物　株式会社

【有田市】

NPO法人和歌山野球振興協会･夢クラブ

【有田郡】

ありだ農業協同組合
医療法人　明美会　有田南病院
有田ライオンズクラブ
株式会社　オレンジライフ
株式会社　坂口製作所　和歌山工場
松屋電工　株式会社

【御坊市】

御坊ライオンズクラブ
大洋化学　株式会社
ヨシダエルシス　株式会社

【日高郡】

有限会社　あんちん
社会福祉法人　印南町社会福祉協議会
中紀バス　株式会社
日高町社会福祉協議会
株式会社　古部組
社会福祉法人　みなべ町社会福祉協議会
みなべ町民生児童委員協議会
社会福祉法人　美浜町社会福祉協議会
美浜町青少年育成町民会議
ヤマホ工業　株式会社
社会福祉法人　由良町社会福祉協議会
由良町青少年育成町民会議
株式会社　みなべ自動車学校

【田辺市】

株式会社　秋喜
蒲田　嵩商店
紀南建設業協同組合
紀南農業協同組合
中田食品株式会社
紀州物産　株式会社

【西牟婁郡】

株式会社　後工務店
白浜観光協会
株式会社　伸栄木材
日置川開発　株式会社
福原ニードル　株式会社
山中建築設計事務所
株式会社　ヤマヨテクスタイル

【新宮市】

新宮地方建設業協同組合
田中建設　株式会社
新宮市立少年相談センター

【東牟婁郡】

浦島観光　株式会社　ホテル浦島
串本ロータリークラブ
太地町漁業協同組合

協　賛　等

和歌山県遊技業協同組合
ニュース和歌山　株式会社
公益財団法人　和歌山県水上安全協会
一般財団法人　和歌山県交通安全協会
社会福祉法人　和歌山県共同募金会
和歌山特報社